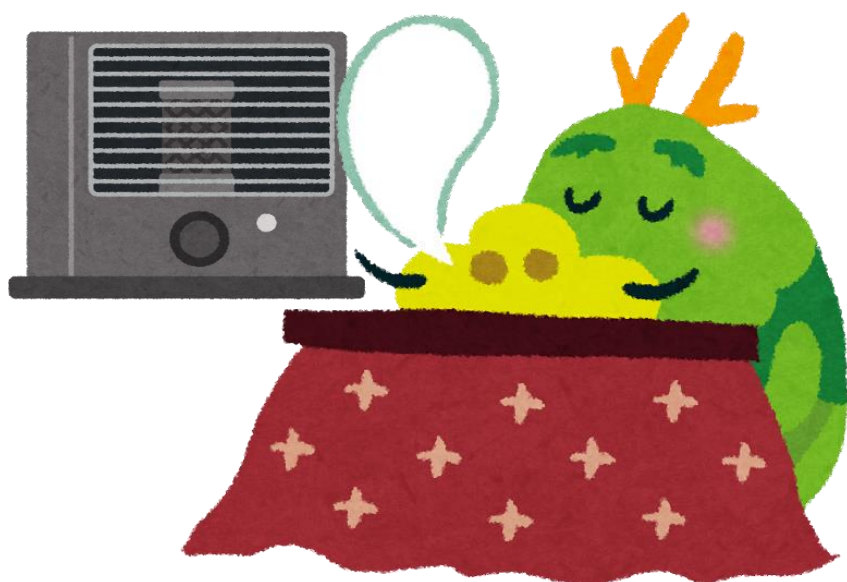


ヤングアダルトのための読書情報誌！

Ya-Room.com

第66号

令和6年（2024年）1月 発行



草加市立中央図書館ホームページ

<https://www.lib.city.soka.saitama.jp/>

ティーン向けの本の紹介や Ya-Room.com

のバックナンバーはこちらから



草加市電子図書館

<https://web.d-library.jp/sokad/>

スマホやタブレット

パソコンで本が読めます





あけましておめでとうございます



今年の干支は辰年です。

「辰」は龍（竜）のことを指しますが、十二支の中で唯一架空の動物にあたります。その姿かたちは九つの動物の特徴を併せ持ち、「頭は駱駝に似、角は鹿に似、眼は鬼（一説には兎）に似、耳は牛に似、項は蛇に似、腹は蜃（龍の一種）に似、鱗は鯉に似、爪は鷹に似、掌は虎に似ている」とされています。

そんな摩訶不思議な身体を持つ龍のとんでもエピソードを少しご紹介します。



○小話 1

河川の氾濫、山崩れ、雷、地震、日蝕など人智の及ばないあらゆる自然現象は龍と結び付けられ、そのための能力と姿には優れた理想の姿が必要であると考えられたがために、上記のような姿になったとされる。

○小話 2

十二支の一つとして知られている龍（竜）だが、元は中国の古代伝説における雨・水を司る神物であるとされる。なんと大小に変化し、隠れ現れることも自在だそう。鱗や翼などの有無で呼称が異なる説も。



参考文献：『図説・龍の歴史大事典』笹間 良彦／著（遊子館／刊）
『角川古語大辞典 第5巻』中村 幸彦／編（角川書店／刊）

▼龍や十二支に関する本

- ・『龍の世界』池上 正治／〔著〕（講談社／刊）
- ・『中国昔話集 1』馬場 英子／編訳（平凡社／刊）
- ・『十二支動物のヒミツ』大高 成元／著（小学館／刊）
- ・『十二支のはじまり』いもと ようこ／文・絵（金の星社／刊）



ご紹介したお話以外にも、各国さまざまな形の龍やその伝承があるので、気になったら自分でも調べてみてください。

『10代が考えるウクライナ戦争』

岩波ジュニア新書編集部/編（岩波書店/刊）

～私たちの世代は、この戦争から何を考えるのか～
 私がこの本を手にとったきっかけは、「10代が考える」という私と同じ世代の人が何を考えているのかが気になったからです。2022年2月24日、ロシアがウクライナに攻撃を開始し、このニュースを初めて知った時、とても驚きました。この戦争に対して、私と同じ世代の人たちが色々と考えている本となっています。ウクライナ戦争はなぜ起こったのか、私たちに何ができるのか、戦争とは何なのか、といった様々なことについて意見を出し合っています。



2023年10月7日にパレスチナとイスラエルで起こったことも考えると、私たちはなおいっそう考えていかなければならないと思わされます。巻末には、キーワード、地図、年表、ブックガイド等、役に立つ資料が付いています。
 （1年生・M）

『この夏の星を見る』

辻村深月/著（KADOKAWA/刊）

～直接会えなくても、私たちは繋がっている～

私がこの本を手にとったきっかけは、図書館へ行った時に表紙に目を惹かれて、読んでみようと思ったからです。

この物語は、コロナ禍の休校や緊急事態宣言などで、突然いつも通りの毎日が消えていってしまう中での話です。コロナ禍によって、コンクールやインターハイなどもなくなり、それまでの日常は変わってしまいました。私が心に残ったのは、コロナ禍で会えなくなってしまった人もいるけれど、コロナ禍だからこそ出会えた人がいるということです。また一番印象に残っている言葉は、「最初に思っていた『好き』や興味、好奇心は手放さず、それらと一緒に大人になっていってください」です。好きを仕事にすることは難しいけれど、それを踏まえてのこの言葉はとても印象に残りました。この本では、私たちと同世代の中学一年生の真宙や高校三年生の円華など中高生が、天文の活動を通して全国の中高生たちと繋がっていきます。失われてしまった夏を諦めることなく、取り戻そうとした物語です。
 （2年生・H）



◆ おしらせ ◆

気象庁によると、今年の冬は「暖冬」が予想されています。

暖冬とは、12月から2月にかけて平均より気温が高くなる現象です。

冬が過ぎやすくなると勘違いするかもしれませんが、強い寒気が入ってくると大雪になる可能性が高いので、急な天気の変化に備えておく必要があります。外出する際など、天気予報のこまめなチェックを心掛けておくと良いかもしれません。

今年の冬も元気に乗り切りましょう！

■ 館内整理期間のお休みについて ■

令和6年（2024年）2月14日（水）から令和6年（2024年）年2月22日（木）まで、中央図書館は館内整理のためお休みです。

お休み中の本の返却は、中央図書館1階入り口右側にある「ブックポスト」へお願いします。なお、CD、DVD付きの本やCD・DVD（視聴覚資料）は壊れやすいため、ポストへ入れず、中央図書館が開館してからカウンターへ返却してください。

【アクセス】

獨協大学前<草加松原>駅西口 徒歩1分

【開館時間】

月・水～土	9時～20時
日・祝日	9時～17時
火	休館日（祝日は除く）

発行者：草加市立中央図書館

住所：〒340-0041

埼玉県草加市松原1-1-9

電話：048-946-3000 FAX：048-944-3800

